



# MGU Chapel Letter

—第2号 2021年7月30日—



発行：大学宗教センター



\* 2021年度聖句 \*

「命のある限り

恵みと慈しみはいつもわたしを追う。」 詩編 23編6節

## ❖ 大学礼拝の案内

前期の大学礼拝は、7月23日（金）で終了しました。後期の礼拝は、9月22日（水）から始まる予定です。対面礼拝・礼拝動画配信の両方が予定されています。

詳細については、次号（8月30日発行予定）でお知らせします。

## ❖ 大学聖歌隊でメンバー募集中！（音楽科：船橋洋介先生から）



2017年9月に発足した大学聖歌隊は、10月16日（土）大学祭初日に今年度の定期演奏会を行うことを目標にして頑張っています。現在、毎週木曜日18～20時に礼拝堂で練習中です。夏休み中にも3日程度、集中練習を行う予定です。7月29日には音楽科の井坂恵先生による発声特別講座を行ないました。

現在の練習曲目は、イギリスの現代合唱作曲家の巨匠ジョン・ラターの作品などを軸にしつつ、東日本大震災10年の年に思いを込めて、メンバーが選曲した日本の合唱曲を歌っています。異色なところでは、アニメ「エルフェンリート」の主題歌“Lilium”を、作曲家ご本人が私たちのためにアレンジをしてくださることになりました。そのお披露目となることも楽しみにしています。

これから本格的に譜読みを進めて行くところです。今からでも十分間に合います。ぜひ一緒にチャペルに私たちと歌声を響かせませんか。

聖歌隊に興味がある方は：

👁	船橋洋介 研究室	内線：566	Email：funabashi@mgu.ac.jp
👁	基督教センター	TEL：022-279-9558	Email：christ-c@mgu.ac.jp

## ❖ 聖書・キリスト教クイズ ❖

聖書にはたくさんの動物が登場しますが、1つだけ、なぜかまったく言及されない動物があります。それはどれでしょうか。

カメレオン

クマ

ネコ

キツネ

アリ

## ❖ 礼拝堂の工事

8月10日から31日まで、礼拝堂内のステンドグラスの塗装修繕のため、礼拝堂には入れなくなります。キリスト教センターも8月7日から15日まではお休みです。



## ❖ コラム：明日の世界を決める

豪雨により世界各地で大きな被害が出ています。洪水のため多数の死者を出したドイツでは、気候変動の影響を危惧して環境政策の強化を訴える声が強まっています。

ドイツのアンゲラ・メルケル首相は牧師の娘であり、本人もキリスト教徒です。環境問題にも熱心な彼女は数年前、このように語りました。

「アルバート・シュヴァイツァーが、かつて次のような言葉を述べました。『いま手を抜いたことを、未来で修復することはできない』。これは、物事のコアを示す言葉だと思います。これをさらに強調することもできます。『わたしたちが今日すること、しないことが、明日世界がどのように見えるかを決定する』。(略) すなわち、わたしたちが今日すること、しないこと、その全てが、未来の一部を描いているということです。」(メルケル著『わたしの信仰』松永美穂訳 新教出版社刊 から)

今日自分がどのように生きるかが、明日のこの世界のかたちを決めることになる。だから、今日をどのように責任をもって生きるか、きちんと考えなくてはいけない。この言葉を私たちも覚え、世界のために自分ができることを考えて行きたいです。(栗)

## クイズの答え

ネコ：ネコ科のライオンは出て来るけど、家ネコはなぜか登場しない。

## 【お問い合わせ】

宮城学院キリスト教センター TEL：022-279-9558 Email：[christ-c@mgu.ac.jp](mailto:christ-c@mgu.ac.jp)